

2019年9月10日

空港線ご利用のお客さまへ，新たな企画乗車券 「羽田みらいきっぷ」を2019年10月1日（火）から発売いたします

京浜急行電鉄株式会社（本社：東京都港区，社長：原田 一之，以下 京急電鉄）は，空港線 糀谷・大鳥居・穴守稲荷・天空橋駅と都営線各駅，京成線各駅（成田空港・空港第2ビル・千原線を除く全駅），北総線各駅間をおトクな金額で乗車できる企画乗車券「羽田みらいきっぷ」を，2019年10月1日（火）から発売いたします。

羽田空港周辺では，2020年に第2旅客ターミナルビルの一部において国際線対応を開始するほか，羽田空港跡地第1ゾーン整備事業の展開や宿泊施設の整備が行われるなど，周辺を取り巻く環境が大きく変化しており，空港線沿線では羽田空港関連利用者のさらなる利用拡大が見込まれます。

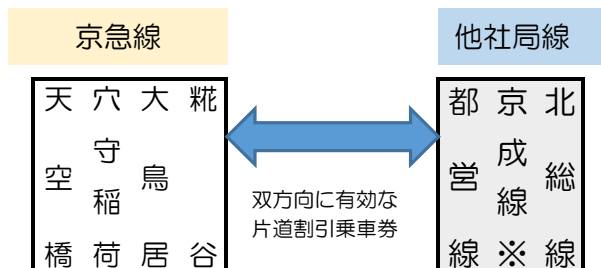
京急電鉄では以前より，羽田空港両駅と他社線に乗り継ぐ場合に割引を行う「空港連絡特殊割引」や，羽田空港両駅と都営線各駅間をおトクな金額で乗車できる企画乗車券の発売等，都心エリアと羽田空港間の利便性向上に努めており，さらに2019年10月1日（火）には，消費税率引上げに伴う運賃改定と合わせ，空港線の天空橋～羽田空港国内線ターミナル駅間と他の区間をまたがって乗車する場合に設定している「加算運賃」を引き下げます。

このたび空港線のさらなる活性化や需要喚起を目的に，「羽田みらいきっぷ」を発売することで，都心エリアと羽田空港間だけでなく，都心エリアと空港線沿線間の利便性向上を図ります。

京急電鉄では，今後も東京の空の玄関口である羽田空港および空港線沿線への利便性向上に努めてまいります。

詳細は，別紙のとおりです。

【「羽田みらいきっぷ」対象区間】



※成田空港・空港第2ビル・千原線を除く

【羽田空港跡地第1ゾーン整備事業（第一期事業）完成イメージ】



「羽田みらいきっぷ」について

1. 企画乗車券詳細

(1) 名称 「羽田みらいきっぷ」

(2) 乗車券内容

空港線糀谷・大鳥居・穴守稲荷・天空橋駅と都営浅草線・三田線・新宿線・大江戸線各駅，京成線各駅（成田空港・空港第2ビル・千原線を除く全駅），北総線各駅間の双方方向に有効な片道割引乗車券。

(3) 発売開始日 2019年10月1日（火）

(4) 発売駅 京急線 糀谷・大鳥居・穴守稲荷・天空橋駅 4駅

(5) 有効期間 発行日から3か月のうち任意の1日

(6) 発売額

・糀谷・大鳥居・穴守稲荷・天空橋駅と各社局主要駅間の「羽田みらいきっぷ」発売額

社局	主要駅	発売額 大人（小児）	同区間のきっぷ （10円単位）運賃 大人（小児）	同区間のIC （1円単位）運賃 大人（小児）
都営線	日本橋	450円（220円）	470円（240円）	462円（231円）
	浅草	500円（250円）	530円（270円）	514円（257円）
	巢鴨	500円（250円）	530円（270円）	514円（257円）
	神保町	450円（220円）	470円（240円）	462円（231円）
	六本木	450円（220円）	470円（240円）	462円（231円）
京成線	京成高砂	690円（340円）	720円（370円）	703円（351円）
	京成成田	1,290円（640円）	1,320円（670円）	1,300円（650円）
北総線	東松戸	1,120円（550円）	1,140円（580円）	1,122円（555円）
	千葉ニュータウン中央	1,430円（710円）	1,460円（740円）	1,436円（717円）

(7) 仕様 紙券

(8) その他

イ. 紙券のため，ご利用の際は係員のいる改札口をお通りください。

ロ. 対象区間外への区間変更はできません。

ハ. 有効区間外使用の場合は，別途当該区間の普通旅客運賃を収受いたします。

ニ. 有効期間内で未使用の場合に限り，京急線各駅（泉岳寺駅を除く）にて手数料220円を収受して払い戻しいたします。

ホ. 身体障害者割引等の特殊割引はいたしません。

ヘ. 本乗車券は他社線対象駅からでも乗車できますが，発売は京急線4駅に限られます。

2. お客さまのお問合せ先

○京急ご案内センター（平日 9:00～19:00，土日祝 9:00～17:00）

TEL. 03-5789-8686, 045-441-0999

【参考】10月1日以降の空港線に係る運賃について

1. 加算運賃

2019年9月5日（木）に国土交通省から消費税率引上げ相当分を転嫁した運賃が認可を受けました。これに伴い、空港線に係る加算運賃の設定等について国土交通大臣宛に届出を行い、下記のとおり変更となります。

【加算運賃改定額・大人運賃】

種別	現行運賃	改定運賃	改定額
普通旅客運賃	170円	50円	△120円
定期旅客運賃（通勤1か月）	6,220円	1,830円	△4,390円
定期旅客運賃（通学1か月）	2,030円	600円	△1,430円

2. 空港連絡特殊割引

羽田空港国内線ターミナル駅・羽田空港国際線ターミナル駅と都営線各駅、京成線成田空港駅・空港第2ビル駅および京急線各駅（羽田空港国内線ターミナル駅・羽田空港国際線ターミナル駅を除く）と京成線成田空港駅・空港第2ビル駅の相互間をご利用の場合、割引運賃が適用されます。（現行の設定金額から変更はございません）

割引額	羽田空港国内線ターミナル駅 羽田空港国際線ターミナル駅	と都営線各駅相互間、都営線経由で他社線まで乗車する場合の相互間	大人 60円 小児 30円
	羽田空港国内線ターミナル駅 羽田空港国際線ターミナル駅	と成田空港駅・空港第2ビル駅相互間	大人 90円 小児 50円
	京急線各駅 (羽田空港国際線ターミナル駅・ 羽田空港国際線ターミナル駅を除く)	と成田空港駅・空港第2ビル駅相互間	大人 60円 小児 30円

3. 空港線一部の駅から都営線方面へ乗り継ぐ場合の適用運賃について（10月1日以降）

今回の運賃改定に伴い、

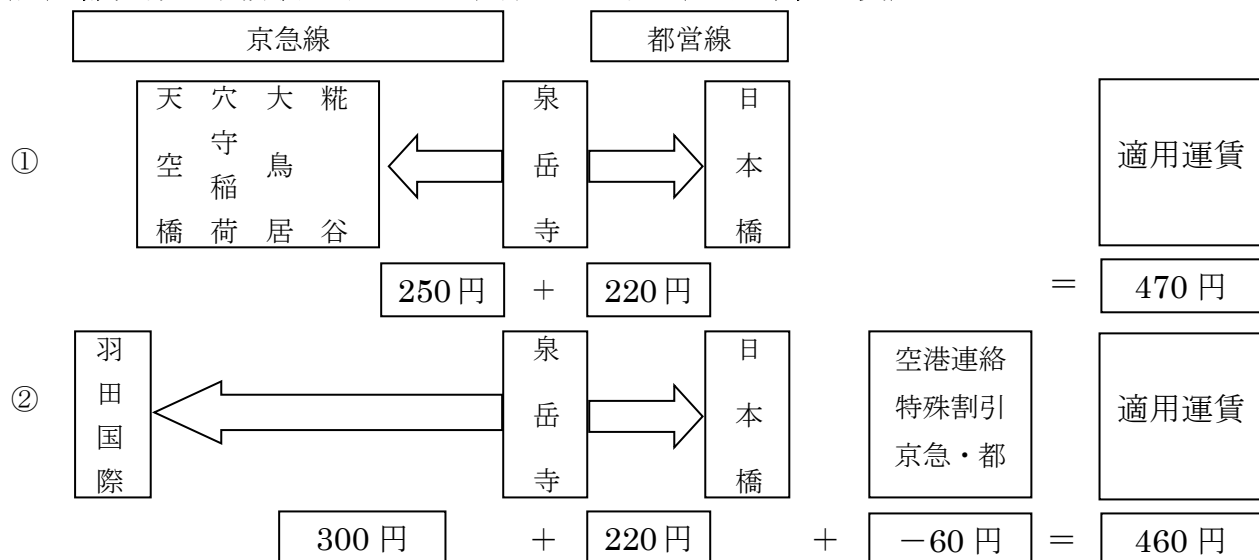
①京急線「糀谷」「大鳥居」「穴守稲荷」「天空橋」駅 ⇔ 都営線・京成線・北総線 各駅

②京急線「羽田空港国際線ターミナル」駅 ⇔ 都営線・京成線・北総線 各駅

の両区間で、距離の長い②区間の普通旅客運賃が、距離の短い①区間より安くなる事象が発生いたします。

（都営線は全駅，京成線は成田空港，空港第2ビル駅を除く全駅，北総線は大町～印旛日本医大駅の小児のみ）

（例）都営線日本橋駅で下車した場合での事例（10円単位運賃）



これは、②区間をご利用になる場合には、空港連絡特殊割引（-60円）が適用となり、手前の①区間よりも定期外（IC・きっぷ）運賃が安くなるためです。

なお、10月1日から発売を開始する企画乗車券「羽田みらいきっぷ」のご利用により、この事象が発生する①区間をおトクな金額でご乗車することができます。

以 上